

「共創」する自分たちの姿を運動会で表現する

5月23日、前々日に心配された雨も大きな影響はなく、素晴らしい晴天の下、多くの保護者の皆様、地域の皆様のご観覧をいただき、盛大に運動会を開催することができました。この日を迎えることができたのは、保護者の皆様に、運動会に向かう日々の子どもたちを家庭で支えていただいたこと、学校周辺の皆様に練習中の音楽やマイク音等が響く中、その取り組みを温かく見守っていただいたことなど、周りの方々のご理解とお力添えがあつてのことと、改めて感謝申しあげます。



校長として、一昨年は「この今まで行う最初で最後の運動会であること」「勝者をたたえたり、敗者に声援を送ったりする他人への思いやり」、昨年は「競い合う競争も大事だが、共創（共に創る）も大事にしてほしい。どのような姿になれば理想なのかを考え、具体的な行動として表現してほしい」と、運動会に向かう子どもたちに課題解決を含めたお願いをしました。今年は過去二年間求めてきた「共創」の完成形を求める年と位置づけ、練習が本格的に始まる段階で自分の思いを伝え、当日まで活動の様子を見守ってきました。例年よりもやや遅れ気味に練習が進んでいたこともあり、予行では練習不足を含む多くの課題が見られました。しかし、その後のわずかな時間を使って修正練習に励み、本番はその成果を発揮するとともに、「学年に関係なく、兄弟学級の応援をする」や「勝敗に関係なく、共に競技した相手に最大限の敬意を払う」、「頑張っているなかまを応援する」など、予行よりも成長した姿を見ることができ、共創する自分たちの姿も見事に表現することができました。

来年は全学年2クラスで行える最後の運動会です。再来年からは生徒数の大幅な減少が始まります。良い運動会や持続可能な学校行事の実現には、まだまだ多くの課題がありますが、学校が基本姿勢にしている「エラー＆ラーン（失敗から学ぶ）」で、課題を今後の伸びしろと捉え、これからも可能な限りの修正を加えながら、引き続き努力していく所存です。なお、今回は平日開催の可能性を探るため、保護者の方には金曜日開催にご協力いただき、本当にありがとうございました。合唱コンクール後に、ご意見を頂戴したいと考えています。



確かな学力



1年生が美術の時間に「お店のロゴを考えよう」という学習に取り組んでいます。自分が出店したいお店のロゴマークを、タブレットを使って、自分の理想に合う良いデザインを参考にしながら、一生懸命に考えていました。ネット上には多くのデザインが紹介されているので、さぞかし参考になったことと思います。美術はそれぞれの個性が自由に表現できるので、面白くて楽しい教科ですね。きっと好きな人も多いのではないでしょうか？

豊かな心

5/28(水)の放課後、生徒会が主催して父母ヶ浜の清掃ボランティアを実施しました。今回は、事前にちちぶの会の世話役の方に来校していただき、海岸清掃の歴史を学びました。30年間続いている歴史の重みを知ることで、60名の定員がわずか3日で埋まりました。当日は30分間でしたが、「一つ拾えば、一つキレイになる」の精神で、地元の貴重な観光資源を美しくすることができます。

